

プログラム（講演）

第1会場（1F 大会議室） 8:20~8:30

開会式

【代表世話人】工藤 正俊（近畿大学医学部 消化器内科学）

【当番世話人】奥坂 拓志（国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科）

第1会場（1F 大会議室） 8:30~9:10

プレナリーセッション1

【司 会】田中 靖人（名古屋市立大学大学院医学研究科 病態医科学）

竹原 徹郎（大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学）

【コメンテーター】日野 啓輔（川崎医科大学 肝胆膵内科学）

PL1-1 hTERT promoter のリキッドバイオプシーによる進行肝細胞癌の予後予測

岡山大学病院 消化器内科

○平井 麻美、能祖 一裕、衣笠 秀明、寺澤 裕之、山本 峻平、大山 淳史、足立 卓哉、
和田 望、坂田 雅浩、安中 哲也、大西 秀樹、白羽 秀則、高木 章乃夫、岡田 裕之

PL1-2 全ゲノムシーケンスを軸としたマルチオミックス解析による、結節内結節型肝癌における
TERT 遺伝子異常の包括的解析

¹ 京都大学大学院医学研究科 消化器内科学、² 神戸大学大学院医学研究科 消化器内科学、

³ 京都大学大学院医学研究科 肝胆膵・移植外科学、⁴ 大阪赤十字病院 消化器内科、⁵ 明和病院 消化器内科、

⁶ 京都大学大学院医学研究科 創薬医学講座、⁷ 東京大学大学院医学系研究科 人類遺伝学

○竹田 治彦¹、高井 淳¹、恵荘 裕嗣¹、高橋 健¹、上田 佳秀^{1,2}、田浦 康二郎³、上本 伸二³、
喜多 竜一⁴、大崎 往夫^{4,5}、丸澤 宏之^{1,4}、藤本 明洋^{6,7}、妹尾 浩¹

PL1-3 肝細胞癌の分子生物学的・免疫学的サブタイプ分類

¹ 東京医科歯科大学 分子腫瘍医学分野、² 東京医科歯科大学 肝胆膵外科学分野

○島田 周¹、秋山 好光¹、有井 滋樹²、田邊 稔²、田中 真二¹

PL1-4 肝細胞癌に対する腫瘍免疫の意義

九州大学大学院 消化器・総合外科

○伊藤 心二、吉住 朋晴、湯川 恭平、伊勢田 憲史、富山 貴央、森永 哲成、小斉 侑希子、
井口 詔一、吉屋 匠平、武石 一樹、戸島 剛男、原田 昇、池上 徹、森 正樹

第1会場（1F 大会議室） 10:35~11:05

10周年特別企画①

【司 会】沖田 極（周南記念病院 名誉院長）

【共 催】バイエル薬品株式会社

SP1-1 HCC 分子標的治療薬 10年の軌跡と今後の展望

近畿大学医学部 消化器内科学

○工藤 正俊

第1会場 (1F 大会議室) 11:05~11:45

10周年特別企画②

【司 会】古瀬 純司 (杏林大学医学部 腫瘍内科学教室)
【共 催】バイエル薬品株式会社

SP2-1 がんゲノム医療の展望

国立がん研究センター研究所・がんゲノム情報管理センター

○間野 博行

第1会場 (1F 大会議室) 13:40~15:10

10周年特別企画③

肝細胞癌の最新治療と臨床試験

【司 会】海堀 昌樹 (関西医科大学附属病院 肝臓外科)
【共 催】エーザイ株式会社/MSD 株式会社

SP3-1 内科医から見た最新治療と治療開発の現状

¹千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学、²千葉大学医学部附属病院 臨床研究開発推進センター

○小笠原 定久^{1,2}

SP3-2 外科医から見た肝細胞癌治療の現状とこれから

虎の門病院 消化器外科

○進藤 潤一

SP3-3 生物統計学者からみた肝細胞癌の臨床試験

広島大学病院 総合医療研究推進センター

○吉村 健一

第1会場 (1F 大会議室) 15:25~16:35

10周年特別企画④ (コーヒーブレイクセミナー)

肝癌ゲノム元年 肝癌患者にパネル検査は推奨されるか?

【司 会】金子 周一 (金沢大学大学院 消化器内科)
【共 催】日本イーライリリー株式会社

SP4-1 肝癌でのドライバー遺伝子は何か

¹東京大学 医科学研究所、²国立がん研究センター

○柴田 龍弘^{1,2}

SP4-2 肝細胞癌のゲノム医療—遺伝子パネル検査は肝癌診療を変えたか?—

国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科

○池田 公史

SP4-3 肝癌におけるバイオマーカー検査の可能性

千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学

○加藤 直也

第1会場 (1F 大会議室) 16:40~17:20

プレナリーセッション2

【司 会】石井 浩 (千葉県がんセンター 治験臨床研究センター)

上嶋 一臣 (近畿大学医学部 消化器内科学)

【コメンテーター】波多野 悦朗 (兵庫医科大学 肝胆膵外科)

PL2-1 肝内胆管癌を中心とした胆道癌における FGFR2 融合遺伝子の頻度と臨床病理学的特徴：前向き観察研究 (PRELUDE 研究)

¹ 神奈川県立がんセンター 消化器内科、² 国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科、
³ 国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科、⁴ 大阪国際がんセンター 消化器検診科、
⁵ 国立病院機構高崎総合医療センター 消化器内科、
⁶ 独立行政法人国立病院機構 九州がんセンター 消化器・肝胆膵内科、⁷ 愛知県がんセンター 消化器内科部、
⁸ 東京慈恵会医科大学附属病院 外科、⁹ 東京大学医学部附属病院 消化器内科、
¹⁰ 京都大学医学部附属病院 腫瘍内科、¹¹ 国立病院機構 四国がんセンター 消化器内科、
¹² 埼玉県立がんセンター 消化器内科、¹³ 国立病院機構大阪医療センター 外科、
¹⁴ 栃木県立がんセンター 腫瘍内科、¹⁵ 市立甲府病院 消化器内科、¹⁶ 横浜市立大学 医学部 臨床統計学、
¹⁷ 国立がん研究センター研究所 がんゲノミクス研究分野

○上野 誠¹、丸木 雄太²、池田 公史³、井岡 達也⁴、長沼 篤⁵、古川 正幸⁶、水野 伸匡⁷、
宇田川 匡⁸、中井 陽介⁹、金井 雅史¹⁰、浅木 彰則¹¹、清水 伶¹²、宮本 敦史¹³、
行澤 斉悟¹⁴、門倉 信¹⁵、山中 竹春¹⁶、新井 康仁¹⁷、柴田 龍弘¹⁷、森実 千種²、奥坂 拓志²

PL2-2 進行肝細胞癌に対する分子標的治療の予後予測における好中球/リンパ球比の有用性
久留米大学医学部 内科学講座 消化器内科部門

○中野 聖士、黒松 亮子、新関 敬、岡村 修祐、岩本 英希、下瀬 茂男、城野 智毅、
野田 悠、蒲池 直紀、古賀 浩徳、鳥村 拓司

PL2-3 ソラフェニブ前治療後の AFP 高値肝細胞癌に対するラムシルマブによる
ALBI スコアへの影響：REACH 試験及び REACH-2 試験の日本人部分集団の併合解析

¹ 国立がん研究センター東病院、² Massachusetts General Hospital Cancer Center, Harvard Medical School、
³ 国立がん研究センター中央病院、⁴ 飯塚病院、⁵ 神奈川県立がんセンター、⁶ 京都大学大学院医学研究科、
⁷ 国立病院機構九州医療センター、⁸ 佐々木研究所附属杏雲堂病院、⁹ 金沢大学附属病院、¹⁰ 九州がんセンター、
¹¹ 静岡県立静岡がんセンター、¹² Eli Lilly and Company、¹³ 日本イーライリリー株式会社、¹⁴ 近畿大学医学部

○池田 公史¹、Andrew X. Zhu²、奥坂 拓志³、本村 健太⁴、森本 学⁵、瀬尾 智⁶、
和田 幸之⁷、佐藤 新平⁸、山下 竜也⁹、古川 正幸¹⁰、新榎 剛¹¹、Chunxiao Wang¹²、
Ryan Widau¹²、篠崎 健太¹³、吉川 麗月¹³、工藤 正俊¹⁴

PL2-4 進行肝細胞癌に対するレンバチニブ治療と血管新生サイトカインの関連性

¹ 岡山大学病院 消化器内科、² 岡山市立市民病院 内科

○足立 卓哉¹、能祖 一裕²、大山 淳史¹、和田 望¹、坂田 雅浩¹、安中 哲也¹、大西 秀樹¹、
白羽 英則¹、高木 章乃夫¹、岡田 裕之¹

第1会場 (1F 大会議室) 17:20~17:25

閉会式

【次回当番世話人】國分 茂博 (新百合ヶ丘総合病院 肝疾患低侵襲治療センター)

【当番世話人】奥坂 拓志 (国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科)

第2会場 (1F セミナールーム A+B) 11:55~12:35

ランチョンセミナー 1

【司 会】小林 正宏 (虎の門病院 肝臓内科)
【共 催】アッヴィ合同会社

LS1-1 肝癌に対する穿刺局所治療の展望

東京医科大学 消化器内科学分野

○杉本 勝俊、糸井 隆夫

LS1-2 C型肝炎 SVR 後の肝発癌リスクと肝癌に対する分子標的薬治療の実際

武蔵野赤十字病院 消化器科

○土谷 薫

第2会場 (1F セミナールーム A+B) 12:50~13:30

ランチョンセミナー 2

【司 会】八橋 弘 (独立行政法人国立病院機構長崎医療センター)
【共 催】ギリアド・サイエンシズ株式会社

LS2 B型、C型肝炎と肝発癌：ウイルス制御が可能になった時代の新たな課題

埼玉医科大学 消化器内科・肝臓内科

○持田 智